

様式第4のハ（第4条、第5条関係）（ま）（さ）（す）

屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		①				
②	貯蔵する危険物の概要	引火点	℃	貯蔵温度	℃	
	基礎、据付方法の概要	③				
④	タンクの構造、設備	形状	常圧・加圧（ kPa）			
		寸法	容量			
		材質、板厚				
		通気管	種別	数	内径又は作動圧	
					mm kPa	
		安全装置	種別	数	作動圧	
					kPa	
液量表示装置		引火防止装置	有・無			
不活性気体の封入設備		タンク保温材の概要				
注入口の位置		⑤		注入口付近の設置電極	有・無	
⑥	防油堤	構造		容量	排水設備	
⑦	ポンプ設備の概要					
	避雷設備					
	配管					
	消火設備					
	タンク加熱設備					
工事請負者住所氏名		⑧		電話		

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

〔屋外タンク貯蔵所構造設備明細書記入例〕

- ① 「事業の概要」欄は、事業の主たる内容を記入する。
＜例＞ ○ゴミ焼却場
- ② 「貯蔵する危険物の概要」欄は、貯蔵する危険物の引火点及び貯蔵温度を記入する。
なお、特異な化学物質などの場合は、危険物の性状試験結果書を添付する。
- ③ 「基礎、据付方法の概要」欄は、タンクの基礎及び固定方法等の概要を記入する。
＜例＞ 鉄筋コンクリート基礎、アスファルトサンド充てん（厚さ 50 mm）、アンカーボルト（M16×8 本）
- ④ 「タンクの構造、設備」欄は、各項目の欄に該当する事項を記入する。
 - ・形 状：「角型」、「縦置き円筒型」
 - ・加 圧：最大常用圧力、減圧の場合は(－)を付ける。
 - ・寸 法：タンクの内寸
角 型：縦、横、高さ、円筒型：直径、高さ
異形方：最大幅等特徴的な部分の長さ
 - ・材質板厚：各部分の材質記号及び板厚
 - ・容 量：中仕切り（分割）タンクは、最大貯蔵容量のほか、（ ）書きで分割容量を記入する。
- ⑤ 「注入口の位置」欄は、タンクの注入口の位置を記入する。
- ⑥ 「防油堤」欄は、構造、防油堤容量及び排水設備の概要を記入する。
＜例＞ 構造：土盛り堤、鉄筋コンクリート等
- ⑦ 各設備の欄は、下記により記入する。
 - ・ポンプ設備の概要：種別、設置台数、能力等
 - ・避 雷 設 備：種別、設置台数等
 - ・配 管：種類、径、材質、防食方法等
 - ・消 火 設 備：種別、形式、設置数、能力単位数等
 - ・タンク加熱設備：種別、設置台数等
- ⑧ 「工事請負者住所氏名」欄は、当該工事を行う者の住所、氏名及び電話番号を記入する。